

# 「つ」の巻

ヒコちゃん ねえA作、大阪市の市章は何か知ってる？

A作 市章って何のこと？

ヒコちゃん 市のシンボルマークだよ。

A作 大阪といえば、通天閣かな。

ヒコちゃん 違うよ。

A作 じゃあ、グリコのマーク。

ヒコちゃん えっ、グリコだって？ ポ

ーッと生きてるんじゃないよ！

甘木先生 市章はあまり広く知られてい

ませんが、大阪市の市章は「みおつく

し」です。漢字で書くと、濔標。

B子 あら、源氏物語に「濔標」の巻が

ありますね。あれですか。

甘木先生 はい。大阪(難波)は近世以

前から水路がいっぱいありましたが、船

が水路の浅い所を通ると乗り上げてしま

うので、深い所を示す杭があちこちに立

てられました。それがすなわち「みおつ

くし」です。「みお」は水脈(水路)の

こと、「つ」は「の」と同じ意味の助詞、

「くし」は串(杭)のことです。

B子 源氏の「濔標」の巻で、明石の君

が「数ならで難波のこともかひなきにな

どみをつくし思ひそめけむ」という歌を

詠みますね。「みをつくし」に「身を尽

くし」を掛けているんですよ。

甘木先生 ええ。しかも「難波」と「み

おつくし」が縁語になっています。

A作 「みおつくし」の「つ」は、「の」

という意味なんですね。

甘木先生 はい。例えば「天つ風」「沖

つ鳥」などの「つ」も同じです。

B子 そういえば、先祖のことを古語で

「さき・つ・おや」と言いますね。

A作 じゃあ「わたつみ」は「わた・

つ・み」ですか？

甘木先生 よく気がつきましたね。それ



【企画】COSテレビ

【出演】ヒコちゃん(ひねた女の子)

A作・B子(ともに歌人)

甘木先生(安房大学教授)

は「海・の・神霊」という意味です。

ヒコちゃん 斎藤茂吉に「ふり灑ぐあま

つひかりに目の見えぬ黒き蟬を追ひつめ

にけり」という歌がありますね。

甘木先生 はい。「天つ光」は古代語で

すね。もう一例挙げると、古代は湖のこ

とを「淡海」と言いましたが、都に近い

琵琶湖を「近つ淡海」、また遠い浜名湖

を「遠つ淡海」と言ったんです。

ヒコちゃん 古代語の「つ」は、現代語

の中に残っていませんか。

甘木先生 いい質問ですね。「まつ毛」

という言葉があるでしょ。これは「目つ

毛」のことなんです。もう一つ、「奴」。

A作・B子 えっ、「やつこ」？

甘木先生 これは「家つ子」、つまり家

の使用人のことです。あとで発音が「や

つこ」に変化したんですね。

(イラスト＝水上比呂美)